

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 徳島小松島港赤石地区岸壁（－13m）取付護岸断面検討業務
- 2 所属事務所 高松港湾空港技術調査事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和6年10月7日
- 5 公示日 令和6年9月12日
- 6 特定通知日 令和6年11月22日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
パシフィックコンサルタンツ(株)	×	評価の着目点のうち特定テーマの実現性において他社が優位であると判断したため
日本海洋コンサルタント(株)	×	評価の着目点のうち特定テーマの実現性において他社が優位であると判断したため
(株)エコー	×	評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため
中央復建コンサルタント(株)	○	

プロポーザル評価表

1. 件名

2. 所属事務所

3. 技術提案書の特定通知日
- 徳島小松島港赤石地区岸壁(－13m)取付護岸断面検討業務

高松港湾空港技術調査事務所

令和6年11月22日

業 者 名		技術評価点の内訳					技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	実施方針等	特定テーマ			
					特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30		170		220	
中央復建コンサルタンツ(株)		20	24		135		179	特定
パシフィックコンサルタンツ(株)		20	28		122		170	
日本海洋コンサルタント(株)		20	19		114		153	
(株)エコー		15	29		101		145	

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- | | |
|---------|------------------------------|
| 1 業務名 | 徳島小松島港赤石地区岸壁（－１３ｍ）取付護岸断面検討業務 |
| 2 所属事務所 | 高松港湾空港技術調査事務所 |
| 3 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 公示日 | 令和6年9月12日 |
| 5 選定通知日 | 令和6年10月7日 |

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選 定 さ れ な か っ た 理 由
パシフィックコンサルタンツ(株)	○	
日本海洋コンサルタント(株)	○	
(株)エコー	○	
中央復建コンサルタンツ(株)	○	

【令和6年度 簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

件名	徳島小松島港赤石地区岸壁(ー13m)取付護岸断面検討業務			ランク：建設コンサルタント等 A等級	技術者の資格：・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門) ・APECエンジニア(業務に該当する部門) ・博士(業務に該当する分野) ・海洋・港湾構造物設計士
業務概要・数量	本業務は、徳島小松島港赤石地区岸壁(ー13m)取付護岸に対して基本設計を行うものである。 ・設計計画 1式 ・協議・報告 1式 ・資料収集・整理 1式 ・基本断面の検討 1式 ・照査 1式 ・成果物 1式			契約形態：簡易公募型プロポーザル方式	企業の同種業務実績：① <u>港湾、海岸又は空港</u> において、 <u>護岸の基本設計</u> を実施した業務 ② <u>港湾、海岸又は空港</u> に関する、 <u>基本設計又は実施設計</u> において、 <u>事前混合処理工法について検討を実施した業務</u> 企業の類似業務実績： <u>港湾</u> において、 <u>護岸の基本設計</u> を実施した業務
		業務区分	業務の等級	特定テーマ：本業務において、新設岸壁の事前混合処理土の特性を踏まえ、 取付護岸の設計条件を設定する際に留意すべき課題、 着眼点、解決方法について	技術者の同種業務実績：企業の同種と同じ 技術者の類似業務実績：企業の類似と同じ
		建設コンサルタント等	A		
技術提案書のヒアリング実施日		入札予定日	履行期間		
10/31～11/6		令和6年12月10日	令和7年5月30日		

[illegible]